

ベトナムの少数民族が地域資源の活用法を学びに宮城、千葉、東京を訪れます。

JICA 草の根技術協力事業「ベトナム国ナムザン郡少数民族地域における住民主体による地域活性化のための人材育成事業」（実施団体：公益財団法人 国際開発救援財団）の一環で、ベトナム中部ダナン市に位置するナムザン郡の少数民族を含めた15名が宮城、千葉、東京を訪れます。ナムザン郡の少数民族は、初来日となります。

今回は、ベトナムクアンナム省、ナムザン郡、町といった行政職員と少数民族の代表が官民の協力による地域振興の手法を学ぶために来日します。

宮城の地域で取り組まれている特産品開発をはじめとした地域振興の知見を得て、少数民族の人々やその地域の行政の人々が自らの文化と伝統を守りつつ、地域の活性化をどのようにはかっていくか、今後の地域開発モデルの道筋を作るために、日本の地域振興のノウハウを学びます。



スケジュール

日程：11月22日（火）秋保ビレッジ、秋保ワイナリー、秋保工芸の里（宮城県秋保地区）

11月23日（水）栗駒ジオパーク（宮城県栗原市）

11月24日（金）宮城大学

11月25日（土）、26日（日）福興市場、さんさん商店街（宮城県南三陸町）

11月28日（火）道の駅（千葉県南房総市）

11月29日（水）17時～ベトナム少数民族 de プティ・マルシェ開催（東京都千代田区お茶の水クリスチャンセンター4階）

参加者：クアンナム省、ナムザン郡等行政職員、少数民族地域リーダー 計13名+同行者2名（公益財団法人 国際開発救援財団（FIDR）プロジェクトマネージャー及び通訳）

以上

【本件に関する問い合わせ・連絡先】

◆当日の取材について（事前に必ずご連絡くださいますようお願いいたします）

JICA 東京国際センター 齋藤 斐子 TEL:03-3485-7044

Saito. Ayako@jica. go. jp